

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

統括 防火
 防災 管理者選任 (解任) 届出書

		① 年 月 日			
② (宛先) 山口市 消防署長		③ 管理権原者 住所 _____ 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____ 電話番号 _____			
④ 下記のとおり、統括 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災		管理者を選任 (解任) したので届け出ます。 記			
防火対象物	所在地	⑤ _____			
	名称	⑥ _____ 電話 () _____			
	用途	⑦ _____	令別表第1	() 項	
	種別	⑧ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	⑨ _____	
統括防火・防災管理	選任	氏名 (フリガナ)	⑩ _____		
		住所	⑪ _____		
		選任年月日	⑫ _____ 年 月 日		
	資格	講習	種別	⑬ <input type="checkbox"/> 防火管理 (<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理	
			講習機関	⑭ _____	
			修了年月日	⑮ _____ 年 月 日 _____ 年 月 日	
	その他	⑯	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号
<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号			<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号		
解任者	氏名	⑰ _____			
	解任年月日	_____ 年 月 日			
	解任理由	_____			
その他必要事項		_____			
受付欄※		経過欄※			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

【統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領】

項目		記入要領	
①	年月日	届出年月日を記入します。	
②	宛先	当該防火対象物を管轄する消防署の長宛てとします。	
③	管理権原者	1 当該防火対象物における管理権原者の主要な者の住所、氏名、電話番号を記入します。（法人の場合は法人の住所、名称、代表者の職・氏名、代表電話番号を記入します。） 2 構成員一覧表等を添付する必要があります。	
④	届出内容	1 「防火・防災」のうち、該当する□印にチェックをします。 2 「選任（解任）」のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。同一の届出書で選任と解任を行う場合はそのままにします。	
防火対象物	⑤ 所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	⑥ 名称	当該防火対象物の名称、電話番号を記入します。	
	⑦ 用途、令別表第1	当該防火対象物の用途、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分を記入します。	
	⑧ 種別	消防法施行令第3条の防火対象物等の区分に応じ、該当する□印にチェックをします。	
	⑨ 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	⑩ 氏名	統括防火・防災管理者となる者の氏名（フリガナ）を記入します。
		⑪ 住所	統括防火・防災管理者となる者の住所を記入します。
		⑫ 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物等の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）とします。
		⑬ 種別	届出内容に該当する講習の□印にチェックをします。
		⑭ 講習機関	防火（防災）管理講習を受講した機関名を記入します。
		⑮ 修了年月日	講習修了証に記載されている年月日を記入します。
	⑯ その他	講習修了による資格者以外の資格者を選任する場合は、該当する□印にチェックし、根拠法条を記入します。 （例）規則第2条第1項第1号 ※安全管理者の場合	
解任	⑰ 氏名、解任年月日、解任理由	解任となる統括防火・防災管理者の氏名、解任年月日を記入します。解任理由は、「人事異動」、「退職」等、具体的に記入します。	